

平成 25 年 12 月 27 日

総務省総合通信基盤局
電波部衛星移動通信課 御中

郵便番号 105-7317
住所 (ふりがな) 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
氏名 (ふりがな) ソフトバンクモバイル株式会社
代表取締役社長兼 CEO 孫 正義

郵便番号 105-7316
住所 (ふりがな) 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
氏名 (ふりがな) ソフトバンクテレコム株式会社
代表取締役社長兼 CEO 孫 正義

郵便番号 105-7304
住所 (ふりがな) 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
氏名 (ふりがな) ソフトバンクBB株式会社
代表取締役社長兼 CEO 孫 正義

当該意見募集に関しまして、今回このような意見募集の機会を設けていただいたことに、厚く御礼申し上げます。

「衛星通信システム委員会報告(案)に対する意見の募集」に関し、別紙のとおり意見を提出致します。

尚、問い合わせ等は、下記連絡先で対応致しますので、宜しくお願い致します。

(連絡先)



意見書

本報告(案)におけるS帯を用いた移動衛星通信システムについては、対象システムに対する課題の検討を速やかに進めるとともに、実用準天頂衛星システムと共存できる20MHz幅を利用した移動衛星通信システムについても制度整備されることを要望します。

本報告(案)では、2GHz帯30MHz幅のうち、実用準天頂衛星システムで利用する周波数幅は5MHz幅であり、既存システムとのガードバンドは最大20MHz幅が必要とされていますが、周波数の有効利用の観点から、弊社はこの20MHz幅をガードバンドではなく実用準天頂衛星システムと共存できる移動衛星通信システムで利用すべきであると考えます。

また、災害時には実用準天頂衛星システムが対応するメッセージ通信のみではなく、音声通話もまた誰でも利用しやすく、かつ、同時・双方向で通信ができる点で、安否確認や情報伝達等の重要な手段であることが「大規模災害等緊急事態における通信確保の在り方最終取りまとめ」にて報告されています。

上記の理由で弊社は、実用準天頂衛星システムと音声通話に対応できる移動衛星通信システムの共存検討を今後の作業班等で実施し、これらの制度整備が速やかになされることを要望します。

以上